

観光案内・情報向け ライブ映像収録・公開システム

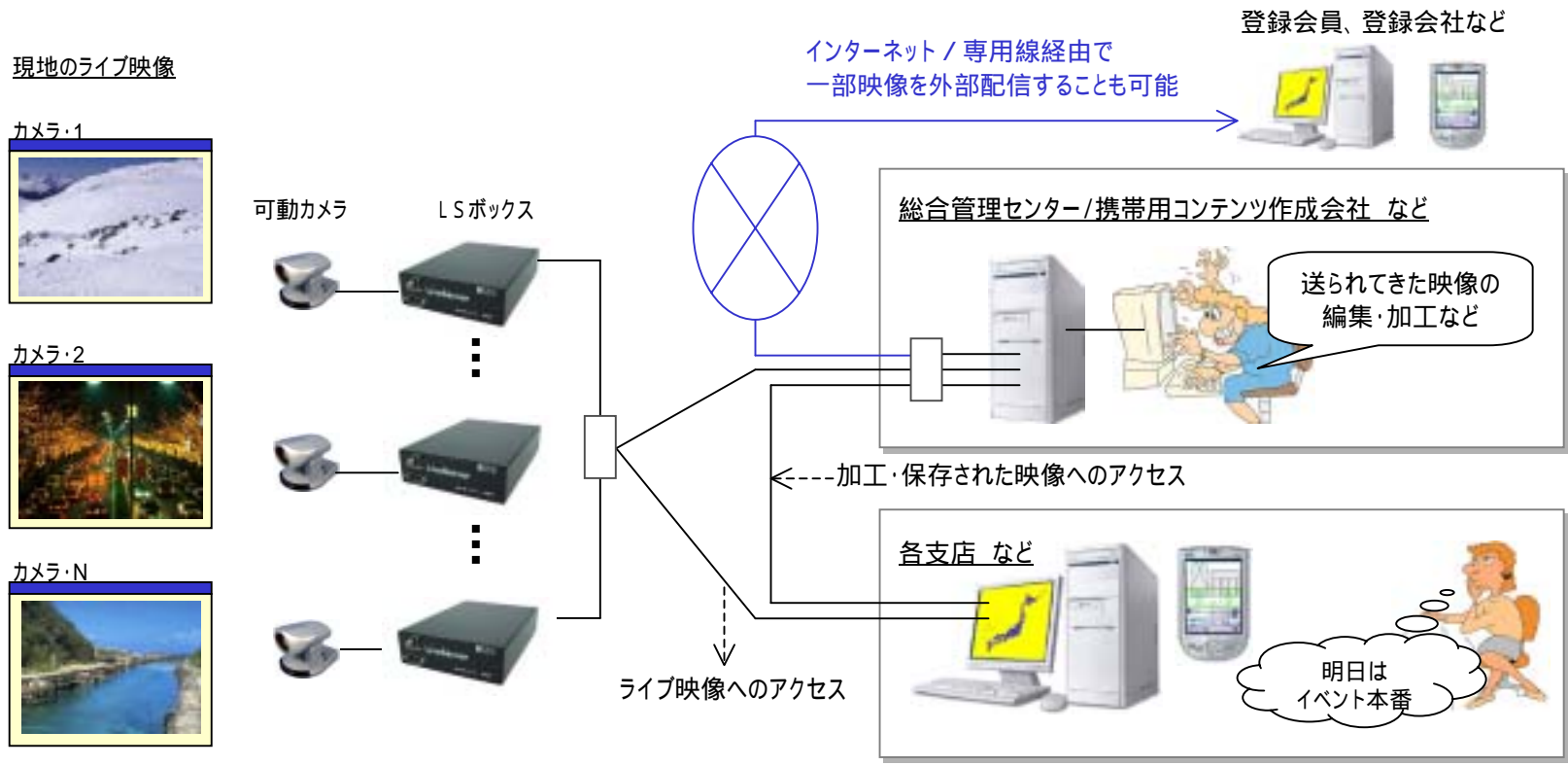
従来のTV中継のような大型中継設備がなくても、ライブ映像の公開が可能です。



インターネットまたは専用回線を介して、パソコンから現地のカメラにアクセス。ライブ映像が閲覧できます。

[ご注意]
ここに掲載するL Sボックスの応用事例は、既に実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がL Sボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。

- * 全国各地のから送られてくるライブ映像を閲覧することが可能です。また、保存した過去の映像を見ることも可能です。各地域の季節行事等イベントの様子、混雑状態、全国の天気、台風、積雪など悪天候時の道路状態など、様々な分野の様々な情報をネットで共有できるコンテンツの作成にご活用いただけます。
- * 独自の圧縮方式：KAMは、MPEGに比べてファイルサイズが大幅に小さく、ファイル転送時の回線負担も軽減できます。
- * パソコンで操作するため、録画した映像の必要な場面をすぐに再生、確認することも可能です。また、画像データはパソコン内にも保管できます。ファイルのバックアップを大容量のメディア（DVDなど）にすることで簡単にライブラリー化も可能です。
- * PDAでも映像を受信できますので、外出先からでも現場の様子を確認することも可能です。
- * 応用として、2台の「LsBox」をつなげば映像・音声双方向で通話もできるので、現地からの中継レポートも実現します。



これは基本的なシステムであり、建物の構成、施設の規模など、ニーズに合わせたカスタマイズが可能です。